

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
2011年度第6回臨時常任委員会 議事録

1 日時：2011年11月11日(金)午後4時20分から午後6時35分

2 場所：東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル地下1階118区JPF事務局会議室

3 出席者と議長の確認

常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。また、議長は事務局長が務めることを確認した。

常任委員

NGOユニット：木山啓子（第一号議案途中まで）

NGOユニット：橋本竹子（第一号議案途中から）

外務省：山口又宏

経団連：斎藤仁

学識経験者：石井正子（欠席につき、表決権委任：椎名事務局長）

事務局長：椎名規之

オブザーバー

外務省：元木

日本経団連：萬屋

富士ゼロックス：荒武

4 第一号議案：東日本大震災被災者支援にかかる2011年度事業計画の第一次選定の承認
審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

- ① ADRA：福島県立高校制服支援事業（民間資金）
承認。

書式第6号

以下8事業について、今後順次審査を行っていくこととした。

申請団体	事業名
ブリッジエーシアジャパン (BAJ)	岩手県大船渡市の仮設住宅等に住む被災者を対象とした多目的コミュニティセンターの運営と栄養バランスのとれた食事の調理・配給
BHNテレコム支援協議会 (BHN)	ITを活用した生業(就労)支援事業
パレスチナ子どものキャンペーン (CCP)	岩手県大槌町とのコーディネーションによる子どもセーフティネット作りとコミュニティ支援
国境なき技師団(EWBJ)	大船渡市、気仙沼市の土木建築復興工事に関わるシニア技術者派遣
ハビタット・フォー・ヒューマニティ・ジャパン (HFHJ)	岩手県大船渡市における被災住宅応急修繕事業
ICA文化事業協会 (ICA)	宮城県南部と福島県北部沿岸の被災者支援
アジア協会アジア友の会 (JAFS)	東日本大震災被災地者の生活再建のための地元食品加工場と地場産品ふれあい直売所の設営プロジェクト
難民支援協会 (JAR)	陸前高田市を中心とした被災者および被災コミュニティのエンパワメント事業

5 第二議案：共に生きるファンド（東日本大震災被災者支援）にかかる事業計画の承認審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

申請団体名	常任委員会結果	
岩手看護短期大学	○	条件：・看護師が数冊もって歩くなど、対象となっている団地外の住居者も裨益できるよう工夫すること ・購入する図書リストを提出すること ・他のNGO, 行政機関等にも図書が活用されるよう、連携すること
ぐるっとおおつち	○	承認
国際支援地球村	○	承認
プロジェクト結コンソーシアム	○	条件：・100万円に減額し、内容は事務局で検討すること（カバーする費目は団体の要望である人件費と光熱費でも構わない。）
フロンティア南相馬	○	条件：・参加者への保険加入をすること（予算増加してもよい） ・現地室内プールで参加者の体験を深めるプログラム（水泳教室など）を工夫して付加価値をつけること（予算増加してもよい）
みちのくふる里ネットワーク	○	承認
ワンファミリー仙台	○	条件：・炊き出しをツールにした、コミュニティー構築・維持の成果が表れる活動となるよう工夫すること
情報環境コミュニケーションズ	○	条件：・6か月分のみ助成 ・健康管理・見守りデータベースの入力情報が適切に保護されるよう、対策を講じること ・在庫管理情報を他機関等とも共有し、倉庫物資が適切に活用されるよう工夫すること

以上